

新型コロナウイルス感染症患者の 発生状況について

(注)各波の期間

第4波：3/1 ～ 6/30

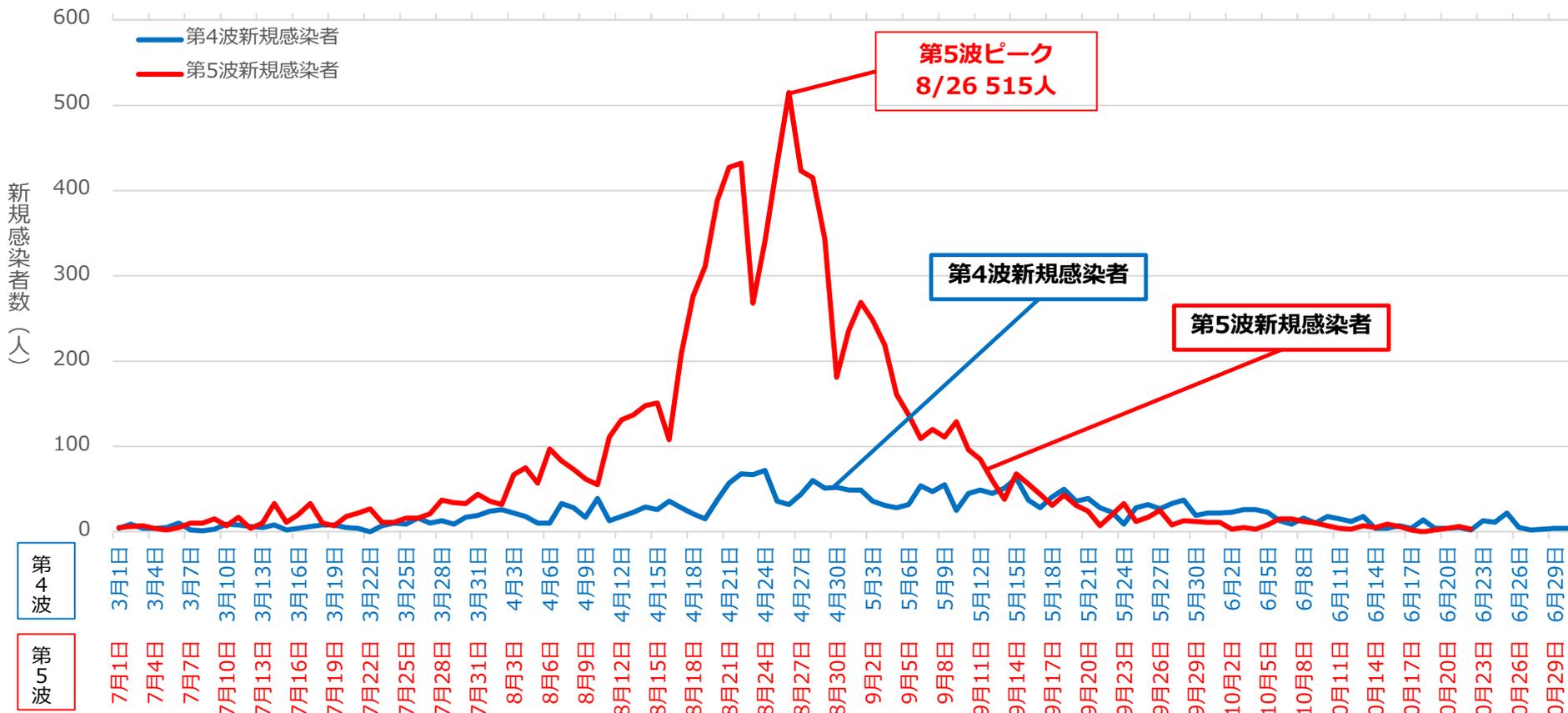
第5波：7/1 ～ 10/22※継続中

感染者の発生状況

(R3.10.22時点)

- ◆ 第4波と比べ、累計感染者数は**約6,700人増加**、平均感染者数は**約60人増加**
- ◆ 1日の最大感染者は第4波の**約7倍の515人** (8/26)

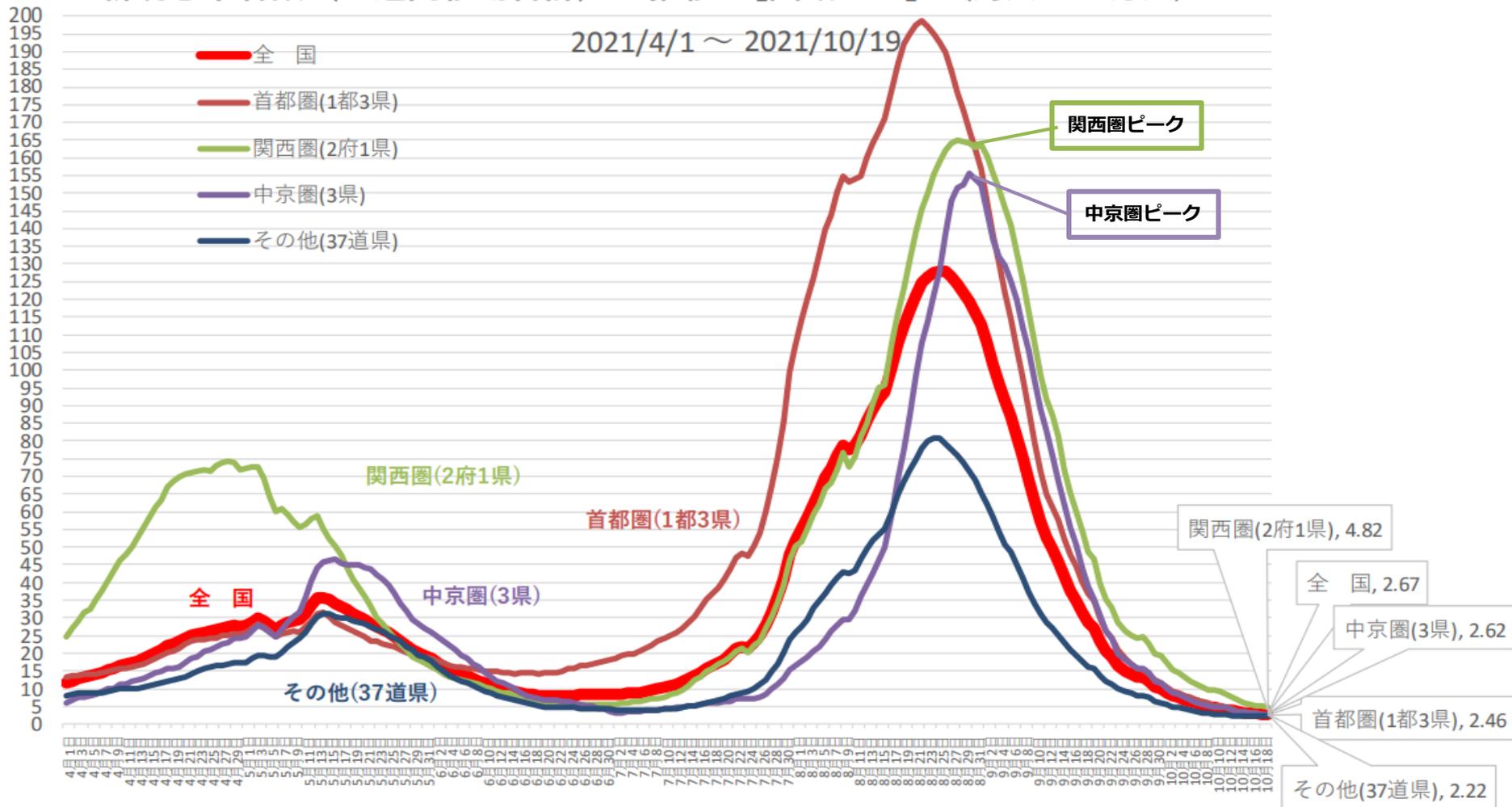
期間	日数	累計	1日平均	最大
第4波 (3/1~6/30)	122日	2,728人	22.4人	72(4/24)
第5波 (7/1~10/22)※継続中	114日	9,501人	83.3人	515(8/26)



新規感染者数の推移（圏域比較）（R3.10.19時点）

◆ 第4波は関西圏のピークが他圏域より早かったが、
第5波では全国的に8月下旬にピークを迎えた

(人) 新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [圏域ごと] (対人口10万人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している

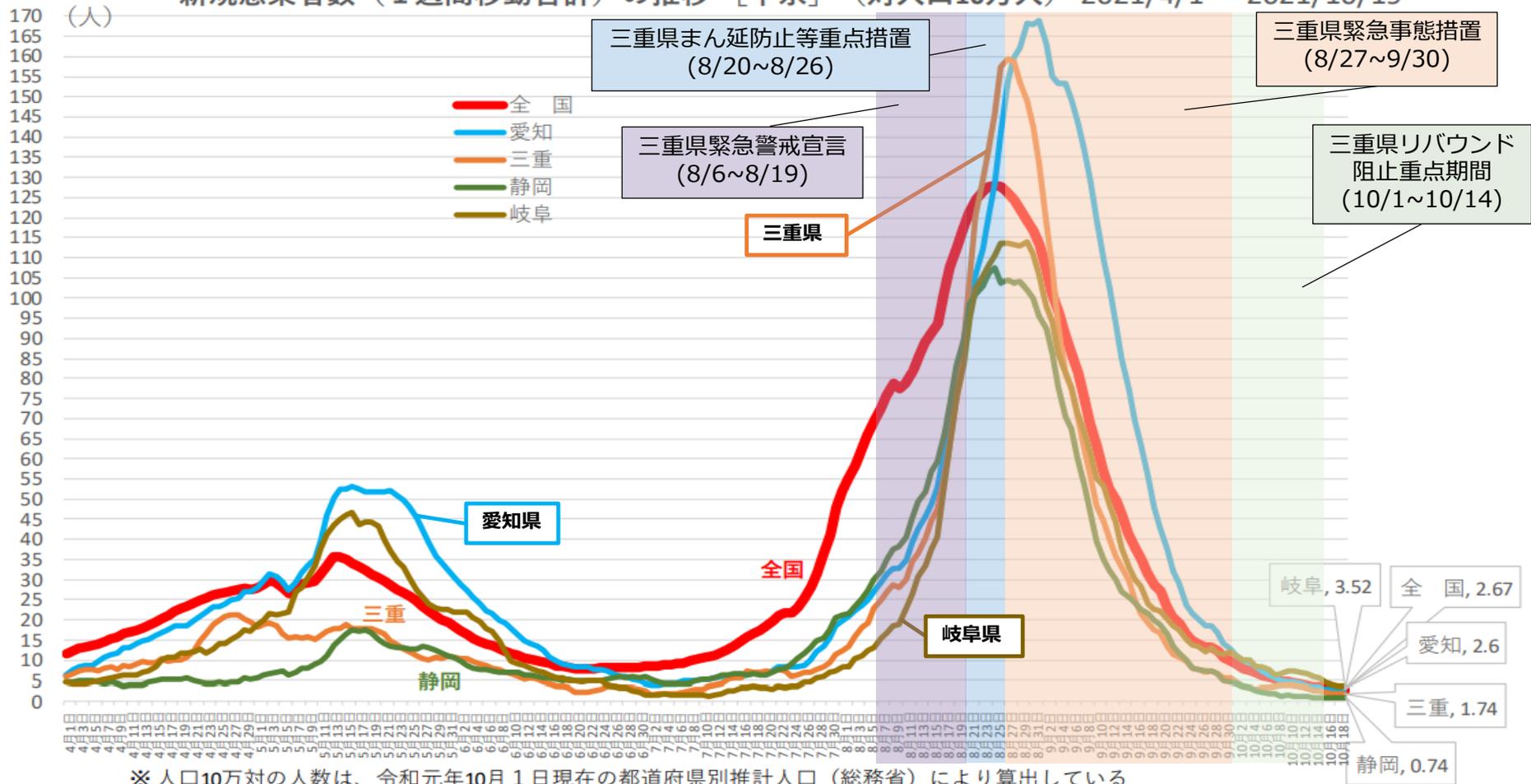
(出典) 第56回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年10月20日）資料2-2

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000845982.pdf>

新規感染者数の推移（東海4県比較）（R3.10.19時点）

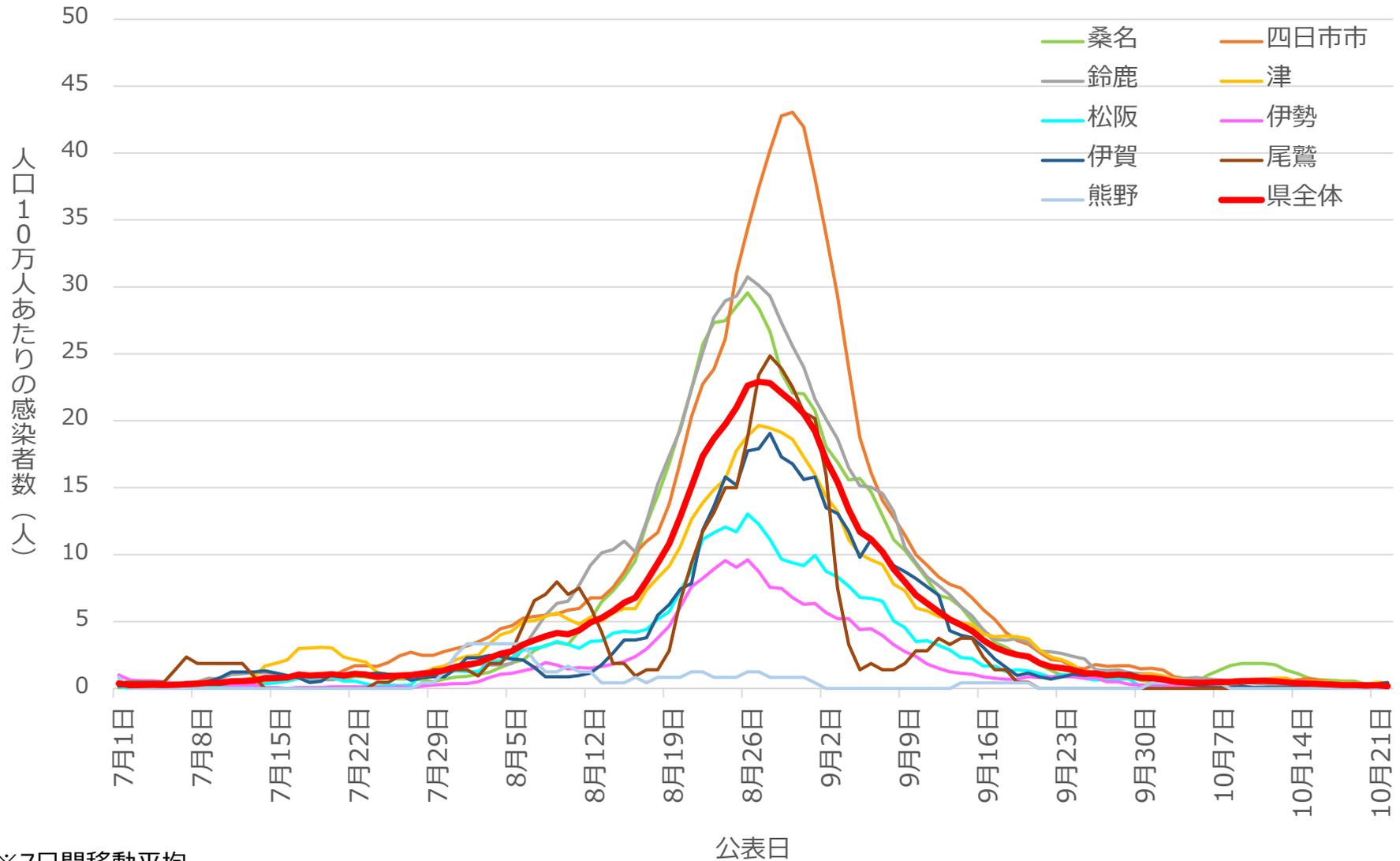
- ◆東海4県は、全国と同様に8月下旬にピークを迎えた
- ◆本県は、愛知県とともにピーク時の感染者数が全国平均を上回っていた

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中京]（対人口10万人） 2021/4/1～2021/10/19



新規感染者数の推移（保健所別比較）①（R3.10.22時点）

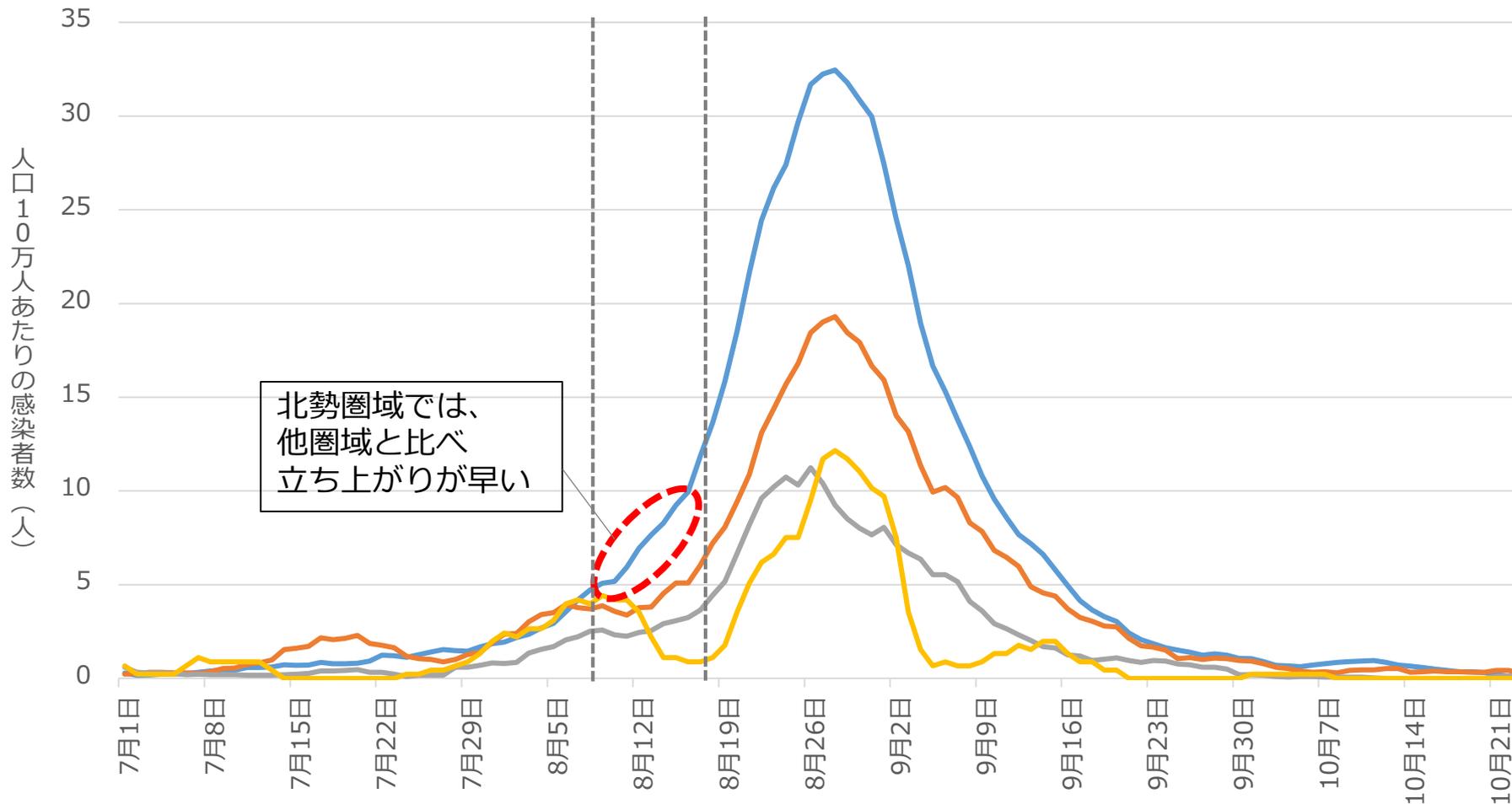
◆保健所別にみると、第5波は**北勢圏域（桑名・四日市市・鈴鹿保健所管内）の感染者が県全体よりも多かった**



新規感染者数の推移（保健所別比較）②（R3.10.22時点）

◆圏域別にみると、第5波は北勢圏域から感染者数の増加が始まり、その後中勢伊賀圏域～東紀州圏域へと拡大していったと考えられる

— 北勢 — 中勢伊賀 — 南勢志摩 — 東紀州



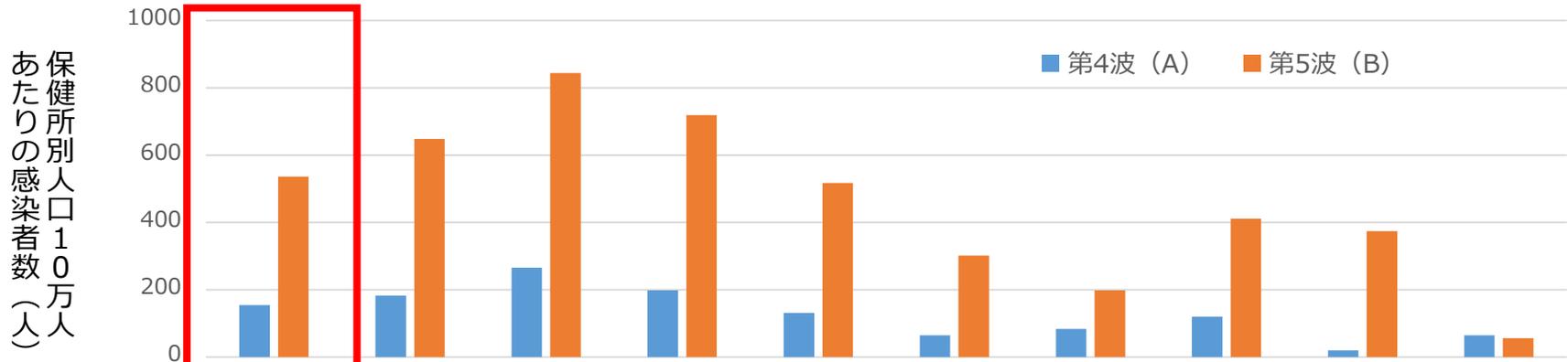
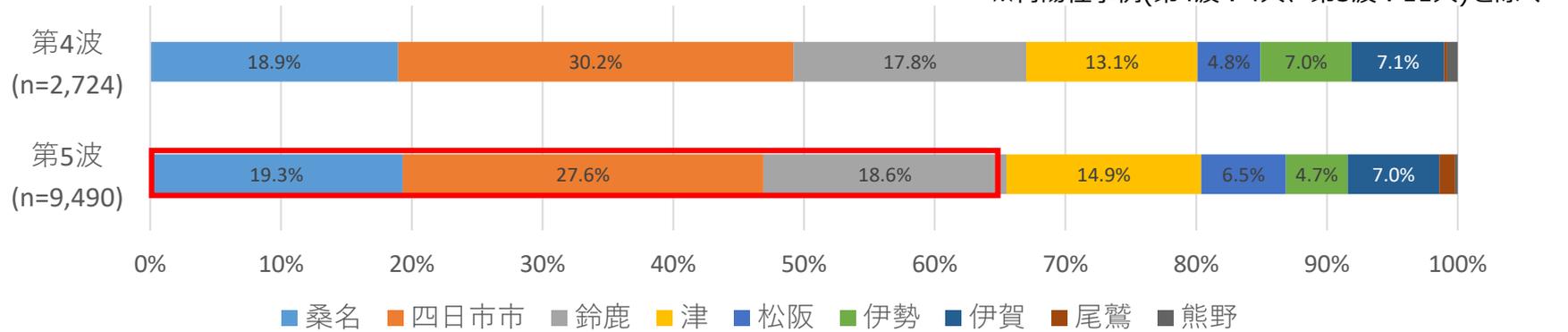
※7日間移動平均

公表日

第4波との比較(保健所別感染者数) (R3.10.22時点)

- ◆感染者の地域別割合は、第4波とほぼ同じで北勢圏域が全体の約65%を占める
- ◆伊勢、熊野を除いた保健所では第4波の3倍以上の感染増加がみられる

※再陽性事例(第4波：4人、第5波：11人)を除く

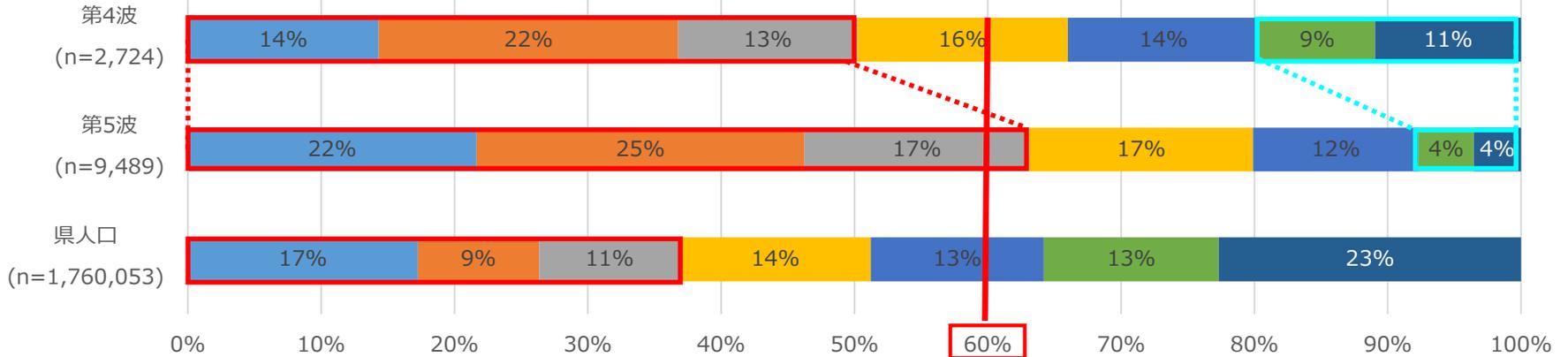


保健所別発生数 (人口10万人あたり)	県全体	桑名	四日市市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野
第4波 (A)	154	183	266	198	131	64	84	119	20	64
第5波 (B)	537	649	844	719	517	301	198	411	374	56
(B)/(A)	3.5	3.5	3.2	3.6	4.0	4.7	2.4	3.4	19.0	0.9

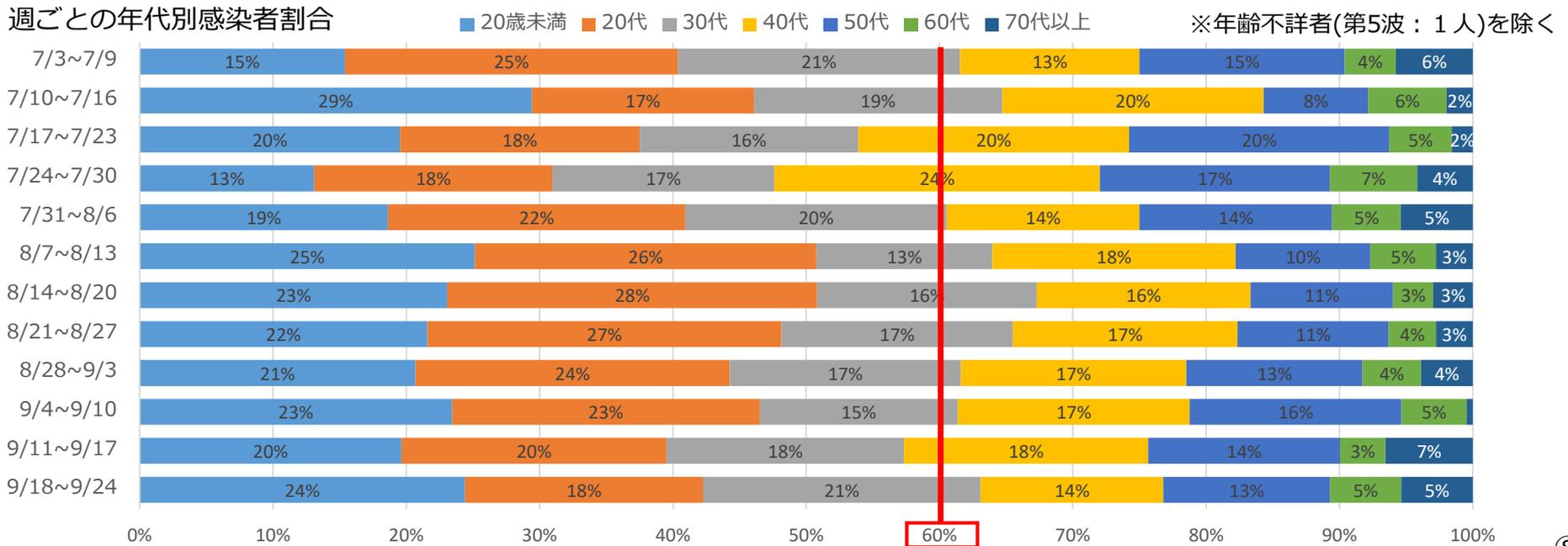
第4波との比較（年代別感染者割合）（R3.10.22時点）

- ◆ 60代以上の割合が減少し、30代以下の割合が増加
- ◆ 県人口に占める30代以下の割合(37%)に対し、第5波では30代以下の感染者割合は64%

※県人口はR2.9.1公表資料を引用ただし、再陽性事例(第4波：4人、第5波：11人)、年齢不詳者(第5波：1人)を除く

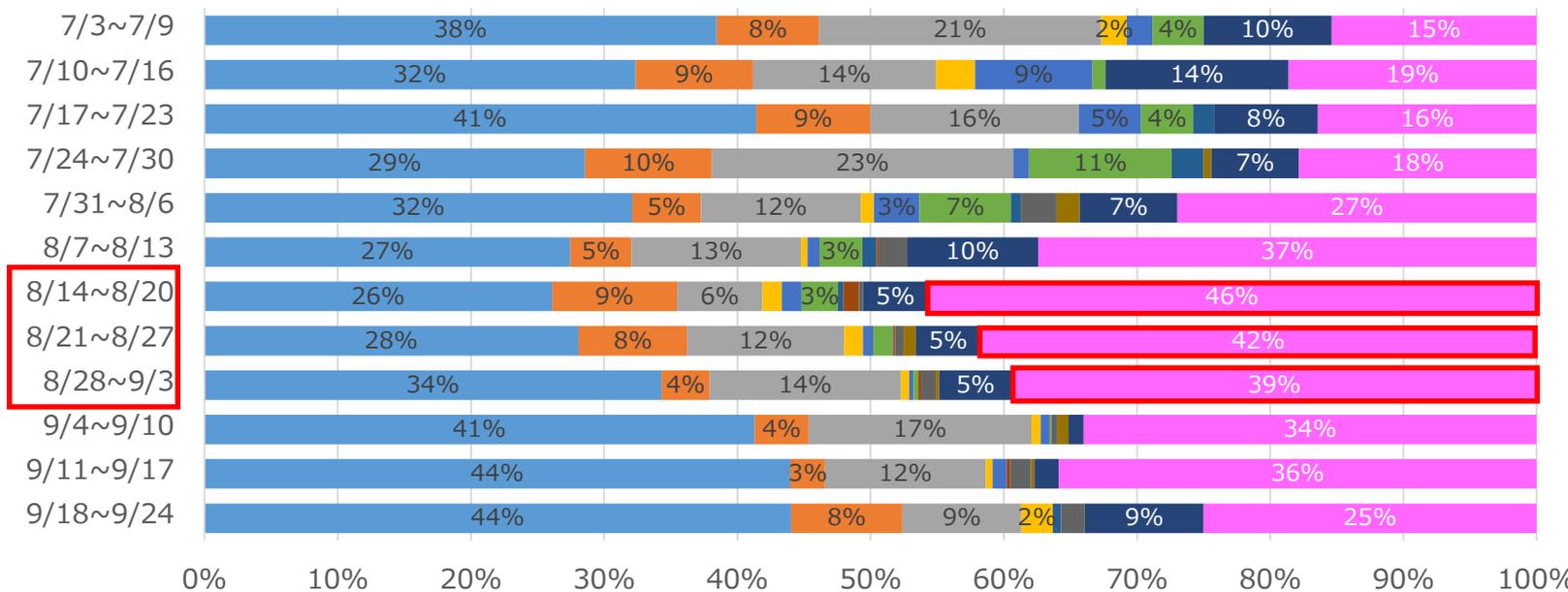
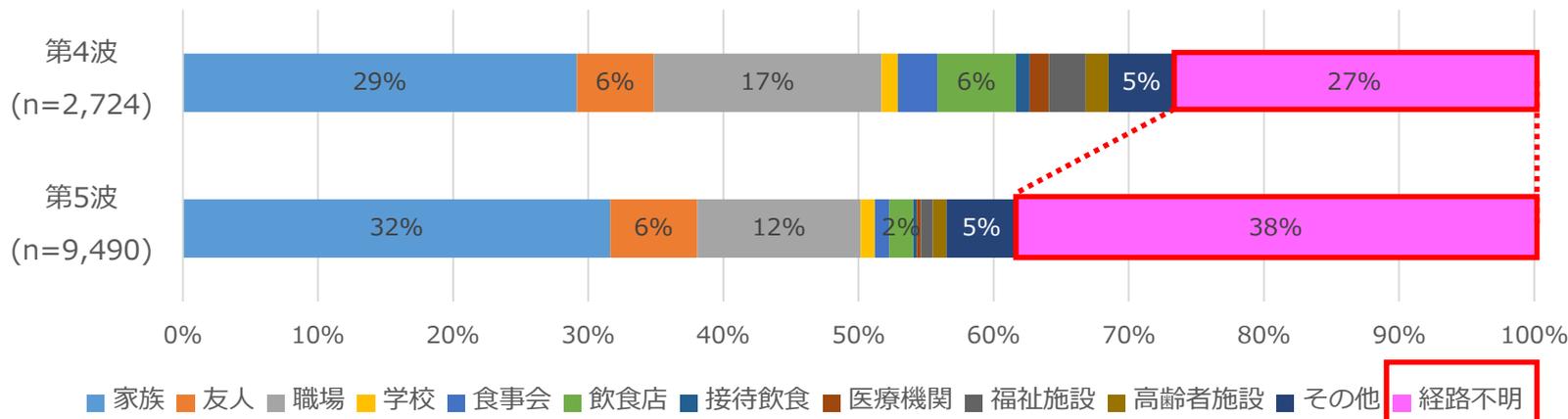


週ごとの年代別感染者割合



第4波との比較（経路別感染者割合）（R3.10.22時点）

◆第5波においては、感染拡大に伴い**感染経路不明の割合が増加**



※再陽性事例（第4波：4人、第5波：11人）を除く ⑨

第4波との比較（重症者・死亡者）（R3.10.22時点）

◆第4波と比べ、累計感染者数は約6,700人増加

◆第4波と比べ感染者数は3.5倍に増加しているが、重症者、死亡者数の割合は減少

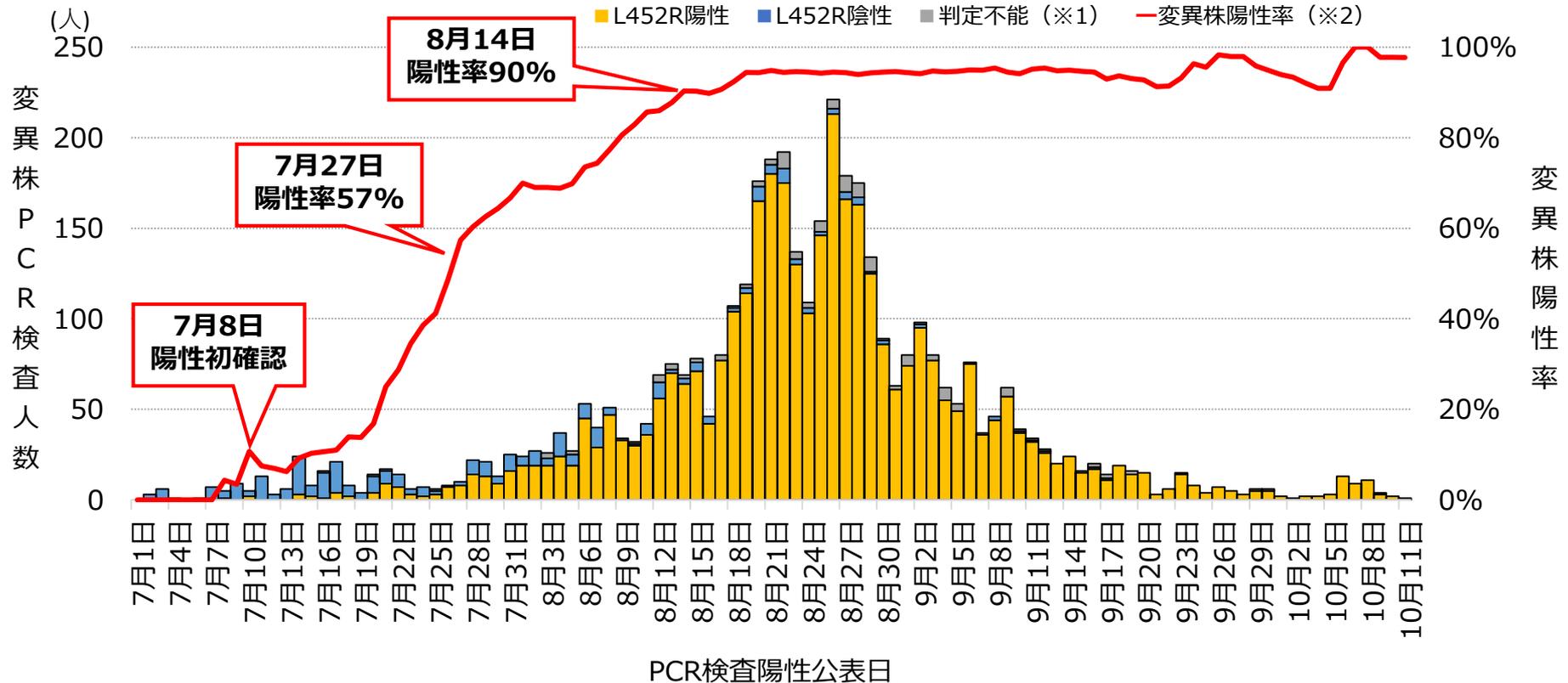
第4波 (3/1~6/30)	年代	感染者数	重症者数		死亡者数	
	20歳未満	391	0	0.0%	0	0.0%
	20代	612	2	0.3%	0	0.0%
	30代	367	3	0.8%	0	0.0%
	40代	430	7	1.6%	1	0.2%
	50代	391	7	1.8%	2	0.5%
	60代	237	16	6.8%	1	0.4%
	70代以上	300	25	8.3%	43	14.3%
	感染者数			重症者数		死亡者数
2,728		60	2.2%	47	1.7%	

第5波 (7/1~10/22)	年代	感染者数	重症者数		死亡者数	
	20歳未満	2,059	1	0.0%	0	0.0%
	20代	2,324	3	0.1%	1	0.0%
	30代	1,596	1	0.1%	1	0.1%
	40代	1,590	24	1.5%	6	0.4%
	50代	1,172	27	2.3%	8	0.7%
	60代	393	18	4.6%	10	2.5%
	70代以上	366	9	2.5%	23	6.3%
	感染者数			重症者数		死亡者数
9,500		83	0.9%	49	0.5%	

※年齢不明（第5波：1人）は除く

変異株(L452R)PCR検査実施状況

◆ 8月中旬以降、変異株陽性率は90%超が継続



※1：検体中に含まれるウイルス量が少ないため、陽性又は陰性のいずれかの結果が得られなかった事例を判定不能としている。

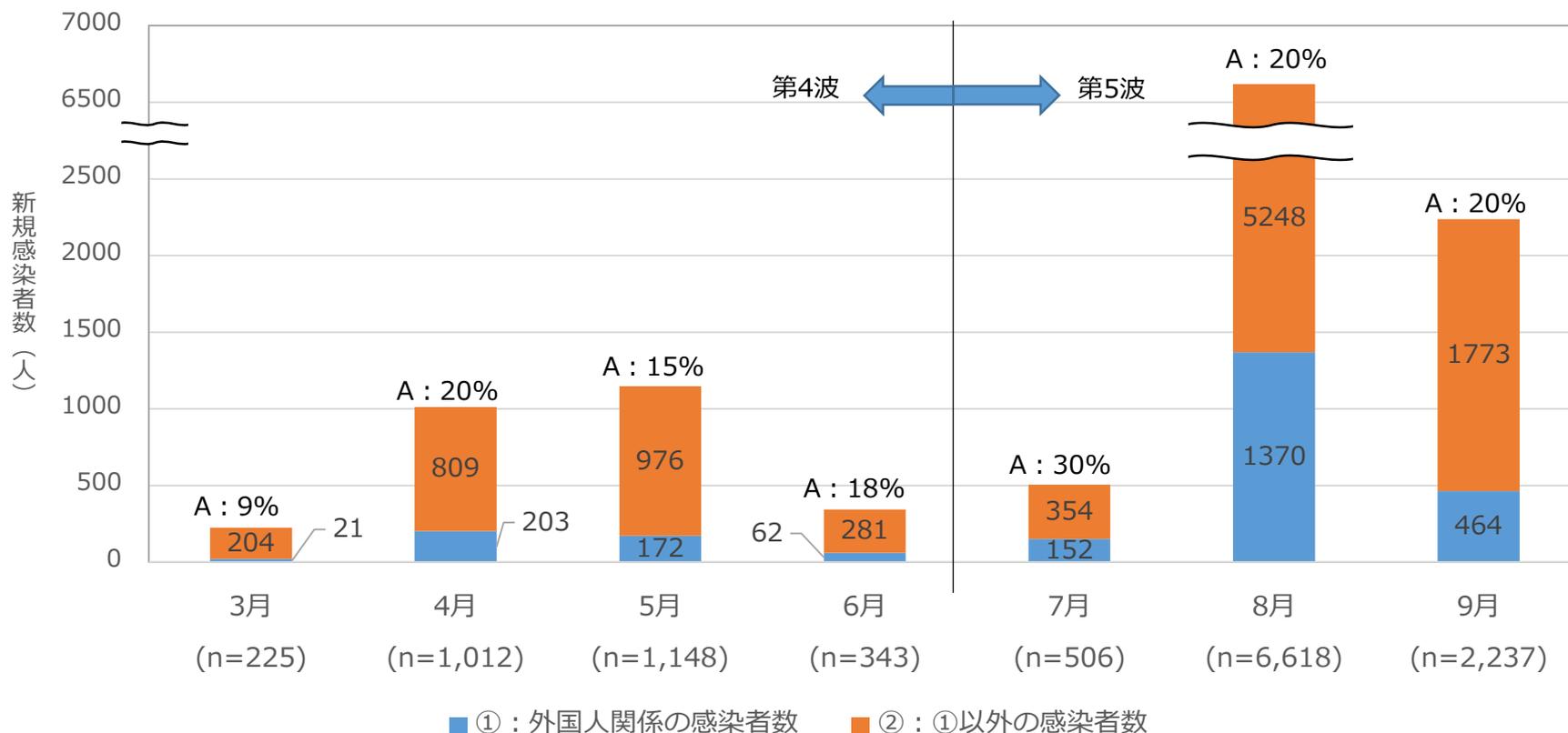
※2：直近1週間あたりの平均陽性率

外国人関係の感染状況

(R3.3~R3.9)

◆全感染者に占める外国人関係の感染者の割合は、県内人口に占める外国人住民の割合（3%）の約7倍高い

三重県内の外国人関係の陽性者の割合	全体 (R3.3~R3.9)	第4波 (R3.3~R3.6)	第5波 (R3.7~R3.9)
A : 全感染者に占める外国人関係の感染者の割合	20%	17%	21%
B : 県内総人口に占める外国人住民の割合	3%	3%	3%
C : 外国人関係の感染者のリスク比	6.7	5.6	7.1

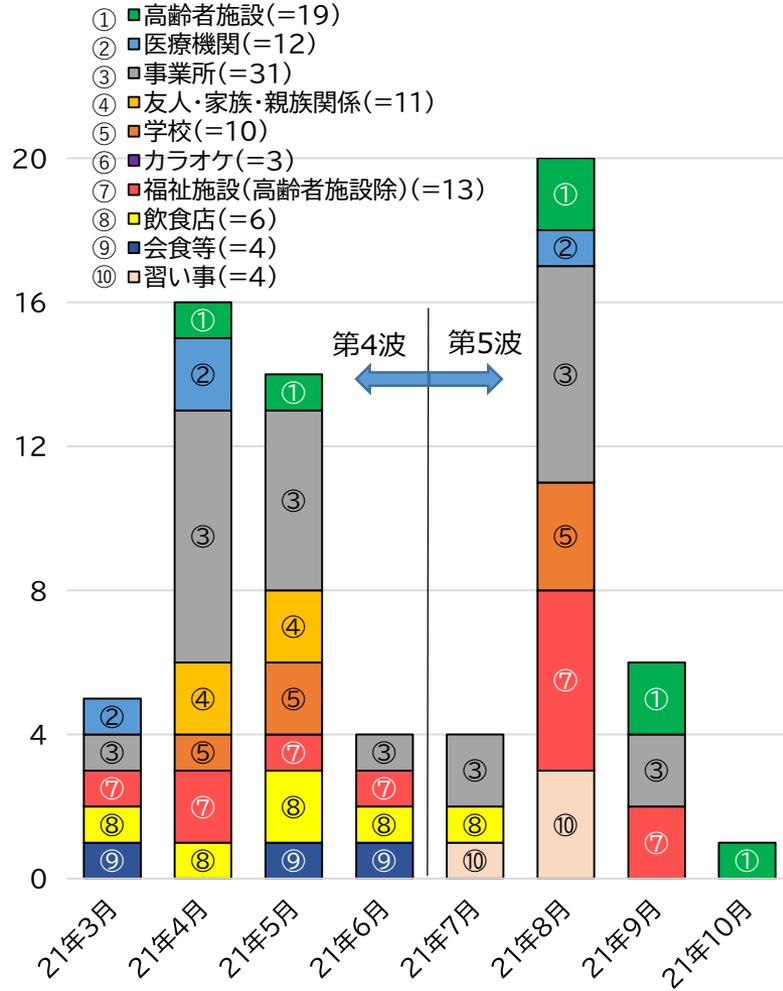


県内におけるクラスター発生状況

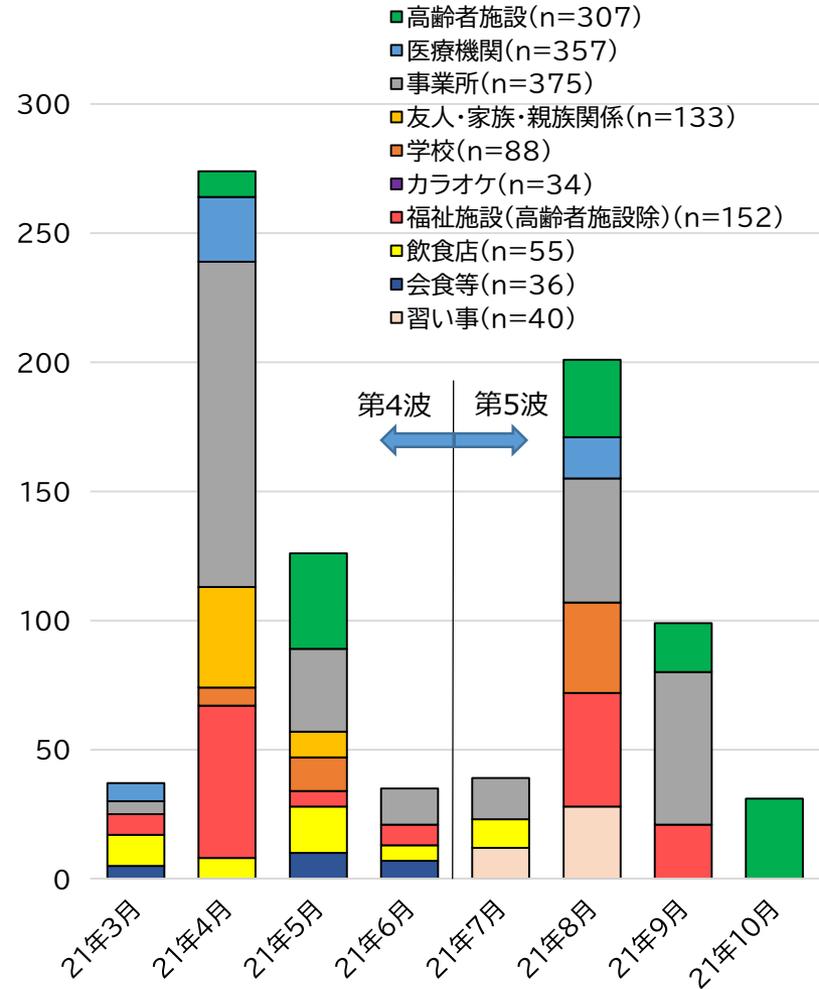
集計期間：R3.3.1～R3.10.22

◆ 第4波～第5波では**70件**のクラスターが発生（第4波：39件、第5波：31件）

発生件数（70件）



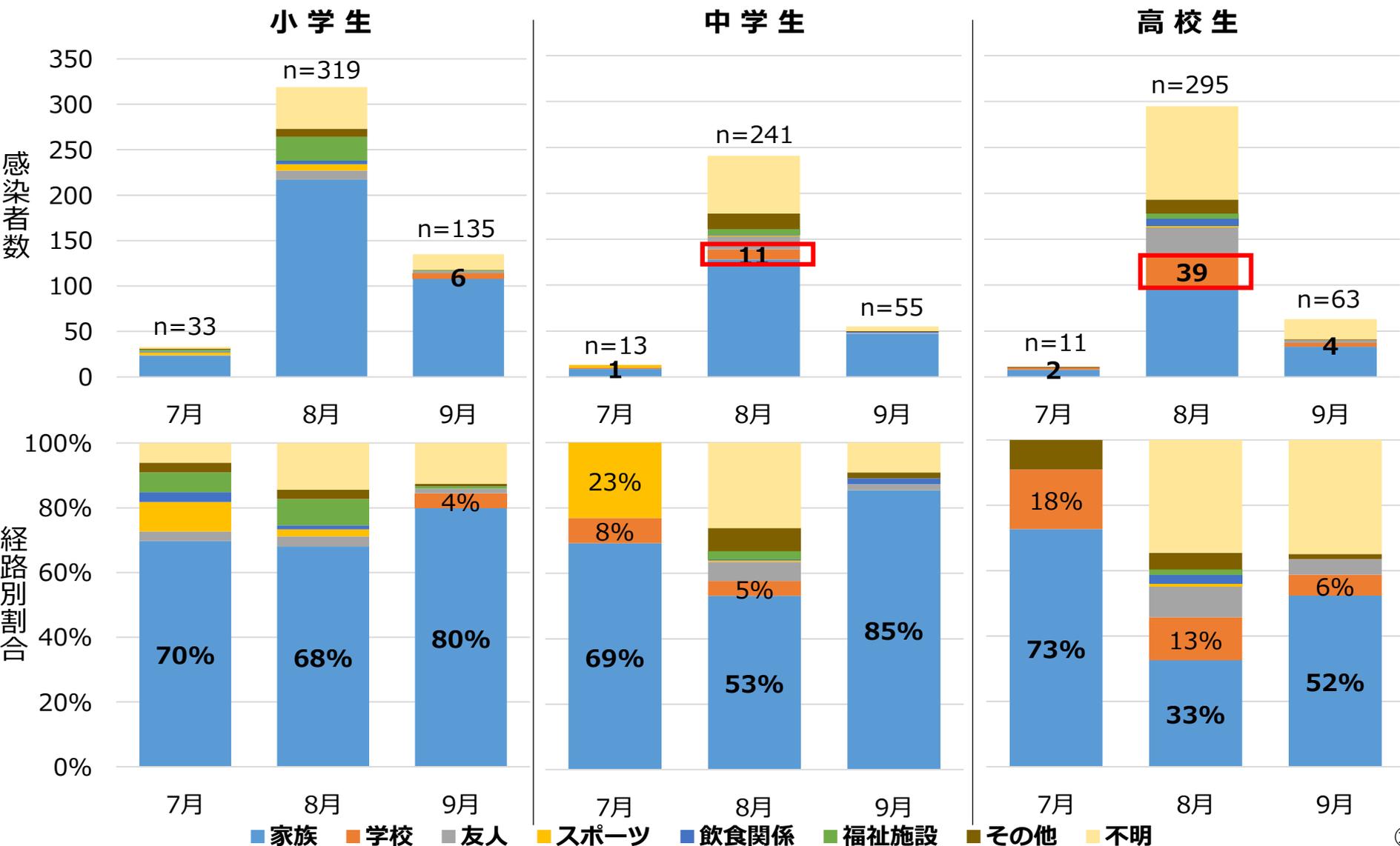
陽性者数（842人）



小・中・高校生の感染状況

(7/1~9/30, n=1,165)

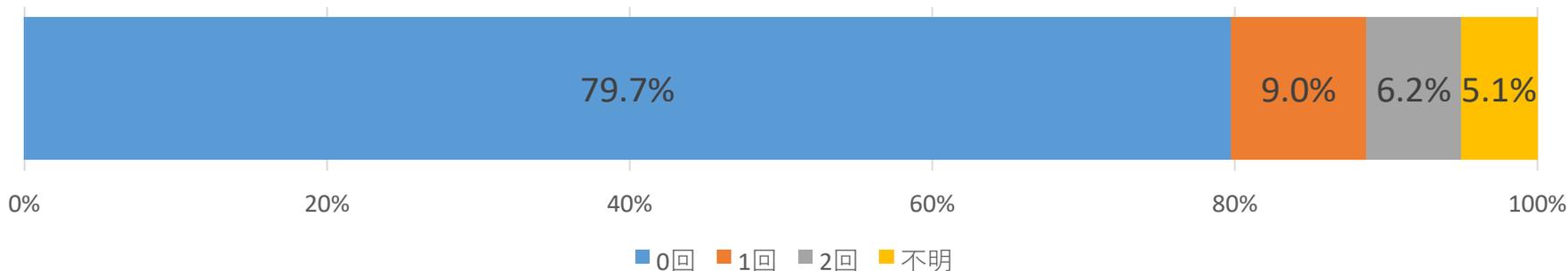
- ◆小学生～高校生の感染経路は家族内感染が50%～70%程度を占める
- ◆中学生、高校生について、8月に学校の部活動・寮生活での感染事例が増加



(参考) ワクチン接種歴と重症化等の状況 (n=8,995, 8/1~10/22)

- ◆ 感染者全体（接種歴不明含む）の**79.7%**は**ワクチン接種歴のない方**
- ◆ ワクチン**2回接種後**に感染した事例は、全体の**6.2%**(559名)
- ◆ ワクチン**2回接種者**は未接種者に比べて、**重症化率・死亡率ともに低い**

感染者に占めるワクチン接種歴の状況



◇年代別ワクチン接種者の重症化等の状況
(65歳未満)

(65歳以上)

65歳未満	感染者数	重症者数		死亡者数	
		数	割合	数	割合
0回	7,012	50	0.7%	15	0.2%
1回	785	8	1.0%	3	0.4%
2回	311	0	0%	0	0%
不明	416	5	1.2%	2	0.5%
合計	8,524	63	0.7%	20	0.2%

65歳以上	感染者数	重症者数		死亡者数	
		数	割合	数	割合
0回	160	9	5.6%	17	10.6%
1回	24	1	4.2%	1	4.2%
2回	248	1	0.4%	4	1.6%
不明	39	1	2.6%	6	15.4%
合計	471	12	2.5%	28	5.9%

※ワクチン2回接種後の重症者（1名）・死亡者（4名）は基礎疾患あり

第5波の特徴・分析まとめ

事項

特徴

分析

ピーク

○感染のピークは8月下旬（公表日ベース）で、1日あたり最大感染者数は第4波の約7倍にあたる515人。（8/26）

○お盆期間中の帰省・旅行・会食など普段会わない人との接触や感染力の強いデルタ株の影響、他県からの持ち込みなどが要因と考えられる。

地域別

○北勢圏域（桑名・四日市市・鈴鹿保健所）の感染者が、県全体の約65%を占めた。

○県外往来の影響等により、北勢圏域の感染者が増加したとみられる。

年代別

○30代以下の感染者割合は60%超で第4波に比べ増加した一方で、60代以上の割合は減少。

○高齢者へのワクチン接種が進んだことにより、60代以上の感染者割合は減少したと考えられる。

経路別

○感染拡大に伴い、感染経路不明の割合が増加

○市中感染と言える程の爆発的な感染拡大や、それに伴い患者の行動歴調査の範囲や期間を限定的にせざるを得なかったことが要因と考えられる。

外国人

○外国人関係の感染者の割合は、県内人口に占める外国人割合（3%）の約7倍高い。

○外国人が共同生活する社員寮や職場との送迎バスの場面など、構造的に感染につながりやすい環境や、感染防止対策の情報提供が十分に進んでいないこともあり、感染拡大したと考えられる。

第5波の感染状況（県・政府モニタリング指標）

県指標： ステージⅢ： ステージⅣ：

判断日	適用内容	確保病床 占有率	重症者病床 使用率	PCR陽性率	新規報告数 ※直近一週間の人 口10万人あたりの 陽性者数	直近一週間と 先週一週間の 比較	感染経路 不明割合
6/29	7/1 三重県指針Ver.12	15.2%	7.0%	1.1% (6/12~6/18)	3.39人	1.50倍	19.3% (6/22~6/28)
8/5	8/6 三重県緊急警戒宣言(~8/31)	40.8%	6.0%	3.5% (7/17~7/23)	19.41人	2.36倍	17.4% (7/29~8/4)
8/12	8/12 三重県緊急警戒宣言改定	50.0%	22.0%	8.6% (7/31~8/6)	34.54人	1.78倍	40.0% (8/5~8/11)
8/17	8/17 三重県まん延防止等重点措置(~9/12) <重点措置区域 17市町、酒類提供不可>	53.4%	26.0%	8.6% (7/31~8/6)	56.10人	1.98倍	36.1% (8/10~8/16)
8/25	8/27 三重県緊急事態措置(~9/12)	59.5%	29.6%	11.4% (8/7~8/13)	146.68人	2.24倍	49.5% (8/18~8/24)
9/9	三重県緊急事態措置延長(~9/30)	58.1%	46.7%	18.5% (8/21~8/27)	55.65人	0.47倍	38.5% (9/2~9/8)
9/28	10/1 三重県リバウンド阻止重点期間(~10/14) <対策強化地域4市、飲食店時短要請>	20.7%	9.1%	6.0% (9/11~9/17)	7.22人	0.54倍	24.6% (9/21~9/27)
10/14	10/14 三重県リバウンド阻止重点期間終了	10.4%	3.9%	1.4% (9/25~10/1)	2.71人	0.80倍	29.8% (10/7~10/13)